

いじめ防止対策推進法に基づく本校の取組について

厚真町立厚南中学校 令和7年（2025年）4月

本資料は、「いじめ防止対策推進法」（以下、法という。）の趣旨を踏まえ、学校のいじめ防止等の取組を保護者の皆様に理解していただくことを目的に作成しました。

1 いじめの定義について（法には次のとおり定められています。）

いじめとは、児童生徒と一定の人間関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）で、その行為の対象になった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。

いじめ
とは？

一定の人間関係にある他の児童生徒が行う

心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネット上も含める）

行為を受けた児童生徒が心身の苦痛を感じている

それでは、次のケースはいじめにあたるでしょうか？ 考えてみましょう！！

同じクラスの生徒と遊んでいるうちに、自分の嫌がる顔やポーズをさせられ、スマートフォンで撮影された。ただし、その行為は「一度きり」で、今は行われなくなっている。自分としては、その画像が友達の間で SNS を通じて拡散されるのではないかと考えると、とても苦痛だ。

友達の間で、たとえ一度きりで、今、行為が行われていなくても、行為を受けた生徒が心身の苦痛を感じていれば、学校はいじめとして認知し、解消に向けて対応します。

いじめの対応について

- ・学校は、学校いじめ対策組織で対応します。
- ・「けんか」や「ふざけ合い」であっても、目に見えないところで被害が発生している場合もあるため、背景にある事情を把握し、児童生徒の感じる被害性に着目して、いじめに該当するか否か判断します。
- ・いじめは、被害と加害の関係が入れ替わることもあることを踏まえて対応します。

いじめの解消について

- ・いじめが「解消している」状態とは、
 - ① いじめに係る行為が止んでいる状態が相当の期間継続していること。
 - ② 被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないこと。
- ・いじめの解消の判断は学校いじめ対策組織により、判断します。

2 「いじめ防止対策推進法」に定める学校の取組

本校のいじめ防止に向けた取組を紹介します。

厚南中学校
いじめ防止基本方針
(概要)
全文は学校HPを
御覧下さい。

○いじめは決して許されない
○学校全体で組織的に対応していく
○未然防止、早期発見に努め、ささいな兆候を見逃さない
○互いを認め合い、集団の一員としての自覚と自信を身に付けさせる
○仲間と共に人間的に成長できる魅力ある学校をつくる

厚南中学校
いじめ対策組織
の役割や活動

＜いじめ防止対策委員会＞①構成メンバー
校長・教頭・生徒指導主事・担任・特別支援教育コーディネーター
養護教諭（必要に応じてスクールカウンセラー、SSW）
②役割・指導体制
指導計画の作成・全教職員の一致した協力体制・積極的生徒指導
実践的な校内研修・実態把握と情報収集

本校の
いじめ防止
プログラムの活動

＜活動プログラム＞生徒の豊かな心の育成
授業・・・いじめ未然防止に生かせる資質・能力の育成
特別活動・・・授業で習得した知識・技能の活用
生徒会による「いじめ撲滅集会」の実施
＜研修プログラム＞職員の知識・技能の育成
校内研修・・・いじめ未然防止に係る職員のスキル向上

不明な点やいじめに関する相談は、遠慮なく相談ください。

いじめに関する相談は、学級担任の他、相談しやすい教職員に遠慮せず相談してください。また、相談窓口として、「いじめ対策組織」を設置しています。気軽に相談願います。

令和7年度の厚南中学校のいじめ対策組織担当は、大塚です。

連絡先0145-28-2763（学校代表電話）

北海道教育委員会の相談窓口

相談窓口	電話番号	相談時間等
北海道子ども相談支援センター（電 話）	0120-3882-56	毎日 24 時間
（メール）	sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	
北海道立特別支援教育センター（電 話）	011-612-5030	祝日・年末年始を除く 平日 9～12 時 12～17 時
（メール）	tokucensodan@hokkaido-c.ed.jp	
胆振教育局教育相談電話（電 話）	0143-22-6594	

道教委ホームページで、道のいじめに関する条例
やいじめ防止基本方針、いじめに関する調査結果
などを確認できます。

北海道教育庁学校教育局
生徒指導・学校安全課
Web ページ



子ども相談支援
センターイメー
ジキャラクター